『日学連アゴラ』

北信越学生卓球連盟理事長　野村　智宏

哲学テーマ「選択肢　前編」

地球には約80億人の人間が在籍している。中国が14億人強、インドが14億人と聞くとインドの人口の多さに驚くことでしょう。日本の人口は1億2500万人であり、11番目に位置している。（※人口は約）

この80億人は、今日宿った命、明日あの世に行く命が混在し、1世紀で99％以上の79億人以上がエンディングを迎えることになる。

どの国で生まれるか、いつの時代に生まれるかで人生といったドラマは大きく異なる。

今、私たちが命のバトンを手にしているが、どのようにこのバトンは渡され続けてきたの

だろうか。弥生時代は巧みに狩りをし、戦国時代は切腹を免れ、第2次世界大戦も生き抜いた。弥生時代から100代（例20歳で産む×100代＝2000年）生き抜いたＤＮＡが我々には宿っているのだ。これは、最も身近な最高の奇跡である。

ドラマの主役の我々、そして学生諸君はどんなストーリーを描くのだろうか・・　ハッピーエンドを迎えられるのだろうか。

　共に同じ目標を持ち、必死に頑張った仲間たちは、これから起こるだれも知らない人生の選択肢において心強い味方になるであろう。

「金城大学のノムさんより」